



## 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年7月30日

上場会社名 日本高周波鋼業株式会社 上場取引所 東証 第1部  
 コード番号 5476 URL <http://www.koshuha.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 池田 辰雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 田中 慶壽 TEL (03) 5687 - 6025

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年6月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	13,657	22.6	590	△15.0	552	△20.1	372	△6.7
19年3月期第1四半期	11,143	11.4	694	10.0	691	33.5	398	43.5
19年3月期	46,582	—	1,689	—	1,601	—	1,327	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	2.54	—
19年3月期第1四半期	2.72	—
19年3月期	9.04	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	48,710	20,652	42.4	140.73
19年3月期第1四半期	47,293	19,747	41.8	134.55
19年3月期	47,590	20,589	43.3	140.30

### 2. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
中間期	28,000	24.4	1,000	△1.1	950	△1.4	700	△1.2	4.77	
通期	58,000	24.5	2,300	36.1	2,200	37.4	1,300	△2.1	8.86	

### 3. その他

- |   |     |
|---|-----|
| (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） | : 無 |
| (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無              | : 有 |
| (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無            | : 有 |

〔(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明

上記の予想につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいております。状況の変化等により、実際の業績等が見通しの数値と異なることがあり得ますことをご理解下さい。なお、上記業績予想に関する事項は、3 ページをご参照下さい。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期のわが国経済は、設備投資の増加や個人消費の持ち直しにより、概ね堅調に推移いたしました。

特殊鋼業界においては、需要は引き続き堅調でありましたが、ニッケル価格が5月に過去最高を更新するなど原材料価格の高騰が続き、厳しい環境で推移しました。

そのような状況の中、当社グループの連結売上高は13,657百万円（前年同期比22.6%増）、営業利益は590百万円（前年同期比15.0%減）となりました。セグメント別の業績は以下のとおりです。

特殊鋼部門については、原材料の高騰に伴う価格改善により、売上高は11,142百万円（前年同期比26.6%増）となりました。営業利益はニッケルや鉄スクラップの高騰によるコスト増に対して、販売価格の改善やコストダウンに努めましたが、法人税法の改正に伴う減価償却費負担増も加わった結果、449百万円（前年同期比18.6%減）となりました。

鋳鉄部門については、建設機械関連向けをはじめとして概ね好調に推移し、売上高は1,863百万円（前年同期比15.3%増）、営業利益は135百万円（前年同期比22.0%増）となりました。

金型・工具部門については、主力の金型および金型部品の受注が減少し、売上高は651百万円（前年同期比10.6%減）、営業利益は4百万円（前年同期比84.3%減）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の総資産は主にたな卸資産の増加により、前連結会計年度末比で1,120百万円増加し、48,710百万円となりました。負債については、支払手形及び買掛金等の増加により、前連結会計年度末比で1,057百万円増加し、28,058百万円となりました。純資産については、四半期純利益372百万円を計上しましたが、当四半期に前年度の剰余金として配当金の支払を行ったため、差引で前連結会計年度末比63百万円の増加となり、自己資本比率は42.4%、1株当たり純資産は140円73銭となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年3月期の業績予想につきましては、平成19年4月27日の決算発表時の業績予想から変更しておりません。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用  
法人税等は年間見積実効税率により計上しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

平成19年度の法人税法の改正に伴い、当第1四半期より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正法人税法に規定する償却方法により減価償却費を計上しております。この結果、従来の方法によった場合と比べ、当第1四半期の減価償却費が3百万円増加し、経常利益が3百万円減少しております。

（追加情報）

平成19年度の法人税法の改正に伴い、当第1四半期より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち償却可能限度額まで償却が終了しているものについては、残存簿価を5年均等償却しております。この結果、従来の方法によった場合と比べ、当第1四半期の減価償却費が70百万円増加し、経常利益が50百万円減少しております。

## 5. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前第1四半期末 (18.6.30現在)	前連結会計年度末 (19.3.31現在)	当第1四半期末 (19.6.30現在)	増 減
(資産の部)	( 47,293 )	( 47,590 )	( 48,710 )	( 1,120 )
1. 流動資産	25,012	25,669	26,706	1,037
現金及び預金	1,404	435	541	106
預 入 金	1,427	1,113	1,158	45
受取手形及び売掛金	9,392	10,725	10,788	63
たな卸資産	11,983	12,867	13,572	705
前払費用	87	53	76	23
繰延税金資産	452	357	370	13
その他	279	132	214	82
貸倒引当金	△ 15	△ 15	△ 15	—
2. 固定資産	22,281	21,921	22,003	82
有形固定資産	[ 19,992 ]	[ 20,021 ]	[ 20,046 ]	[ 25 ]
建物及び構築物	3,509	3,376	3,314	△ 62
機械装置及び運搬具	8,184	8,019	8,045	26
土地	7,534	7,533	7,533	—
建設仮勘定	504	813	856	43
その他	260	279	295	16
無形固定資産	[ 116 ]	[ 111 ]	[ 111 ]	[ △ 0 ]
投資その他の資産	[ 2,172 ]	[ 1,788 ]	[ 1,845 ]	[ 57 ]
投資有価証券	1,806	1,329	1,426	97
長期貸付金	121	82	82	—
長期前払費用	10	6	5	△ 1
繰延税金資産	—	99	60	△ 39
その他	395	393	392	△ 1
貸倒引当金	△ 161	△ 122	△ 122	—
資産計	47,293	47,590	48,710	1,120

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期末 (18.6.30現在)	前連結会計年度末 (19.3.31現在)	当第1四半期末 (19.6.30現在)	増 減
(負債の部)	( 27,546 )	( 27,001 )	( 28,058 )	( 1,057 )
1. 流動負債	18,724	18,866	19,996	1,130
支払手形及び買掛金	9,898	10,584	10,922	338
社債(1年以内償還)	200	—	—	—
短期借入金	5,206	5,151	5,147	△ 4
長期借入金 (1年以内返済)	404	397	258	△ 139
未払金	315	204	412	208
未払法人税等	369	179	256	77
未払消費税等	124	172	109	△ 63
未払費用	1,079	1,603	1,827	224
賞与引当金	1,005	507	929	422
その他	119	67	134	67
2. 固定負債	8,821	8,134	8,061	△ 73
長期借入金	394	228	156	△ 72
繰延税金負債	46	—	—	—
土地再評価に係る 繰延税金負債	2,370	2,370	2,370	—
退職給付引当金	5,439	4,937	4,920	△ 17
役員退職慰労引当金	125	167	180	13
長期預り金	429	429	429	—
その他	16	0	3	3
(純資産の部)	( 19,747 )	( 20,589 )	( 20,652 )	( 63 )
1. 株主資本	18,579	19,501	19,506	5
資本金	15,669	15,669	15,669	—
資本剰余金	1,728	1,728	1,728	—
利益剰余金	1,193	2,120	2,125	5
自己株式	△ 12	△ 16	△ 17	△ 0
2. 評価・換算差額等	1,168	1,087	1,145	58
その他有価証券評価差額金	436	353	411	58
土地再評価差額金	732	734	734	—
負債及び純資産計	47,293	47,590	48,710	1,120

## (2) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前第1四半期 (18.4.1～ 18.6.30)	当第1四半期 (19.4.1～ 19.6.30)	増 減	前 連 結 会 計 年 度 (18.4.1～ 19.3.31)
1. 売上高	11,143	13,657	2,514	46,582
2. 売上原価	9,403	11,997	2,594	40,705
売上総利益	1,740	1,659	△ 81	5,877
3. 販売費及び一般管理費	1,046	1,069	23	4,188
営業利益	694	590	△ 104	1,689
4. 営業外収益	77	63	△ 14	250
受取利息及び配当金	17	25	8	37
賃貸料	11	9	△ 2	38
その他	48	29	△ 19	173
5. 営業外費用	80	101	21	337
支払利息	19	19	△ 0	80
出向者人件費負担金	23	19	△ 4	116
その他	37	62	25	140
経常利益	691	552	△ 139	1,601
6. 特別利益	1	—	△ 1	227
固定資産売却益	1	—	△ 1	1
投資有価証券売却益	—	—	—	181
貸倒引当金取崩益	—	—	—	44
7. 特別損失	—	6	6	67
固定資産処分損	—	6	6	60
減損損失	—	—	—	1
ゴルフ会員権評価損	—	—	—	1
貸倒引当金繰入額	—	—	—	4
税金等調整前四半期 (当期)純利益	692	546	△ 146	1,761
法人税、住民税及び事業税	294	173	△ 121	408
法人税等調整額	—	—	—	25
四半期(当期)純利益	398	372	△ 26	1,327

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前第1四半期(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日残高	15,669	1,728	1,162	△ 11	18,548	528	732	1,261	19,809
当四半期中の変動額									
剰余金の配当 (注)			△ 366		△ 366				△ 366
役員賞与 (注)			△ 0		△ 0				△ 0
四半期純利益			398		398				398
自己株式の取得				△ 0	△ 0				△ 0
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)						△ 92		△ 92	△ 92
当四半期中の変動額合計	—	—	31	△ 0	30	△ 92	—	△ 92	△ 61
平成18年6月30日残高	15,669	1,728	1,193	△ 12	18,579	436	732	1,168	19,747

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

当第1四半期(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成19年3月31日残高	15,669	1,728	2,120	△ 16	19,501	353	734	1,087	20,589
当四半期中の変動額									
剰余金の配当			△ 366		△ 366				△ 366
四半期純利益			372		372				372
自己株式の取得				△ 0	△ 0				△ 0
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)						58	—	58	58
当四半期中の変動額合計	—	—	5	△ 0	5	58	—	58	63
平成19年6月30日残高	15,669	1,728	2,125	△ 17	19,506	411	734	1,145	20,652

前連結会計年度 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本					評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	土地 再評価 差額金	評価・換 算差額等 合計	
平成 18 年 3 月 31 日残高	15,669	1,728	1,162	△ 11	18,548	528	732	1,261	19,809
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当 (注)			△ 366		△ 366				△ 366
役員賞与 (注)			△ 0		△ 0				△ 0
当期純利益			1,327		1,327				1,327
土地再評価差額金取崩額			△ 1		△ 1				△ 1
自己株式の取得				△ 4	△ 4				△ 4
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動 額(純額)						△ 174	1	△ 173	△ 173
連結会計年度中の変動額 合計	—	—	958	△ 4	953	△ 174	1	△ 173	780
平成 19 年 3 月 31 日残高	15,669	1,728	2,120	△ 16	19,501	353	734	1,087	20,589

(注) 平成 18 年 6 月の定時株主総会における利益処分項目であります。

## (4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	特殊鋼	鋳鉄	金型・工具	計	消去 又は全社	連結
1. 売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	8,799	1,615	728	11,143	—	11,143
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	72	4	9	86	( 86)	—
計	8,871	1,620	738	11,230	( 86)	11,143
営業費用	8,320	1,508	706	10,535	( 86)	10,449
営業利益	551	111	31	694	—	694

当第1四半期(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	特殊鋼	鋳鉄	金型・工具	計	消去 又は全社	連結
1. 売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	11,142	1,863	651	13,657	—	13,657
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	60	3	7	71	( 71)	—
計	11,203	1,867	658	13,728	( 71)	13,657
営業費用	10,753	1,731	653	13,138	( 71)	13,067
営業利益	449	135	4	590	—	590

前連結会計年度(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	特殊鋼	鋳鉄	金型・工具	計	消去 又は全社	連結
1. 売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	37,012	6,848	2,721	46,582	—	46,582
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	275	27	32	335	( 335)	—
計	37,287	6,876	2,754	46,918	( 335)	46,582
営業費用	36,133	6,411	2,683	45,229	( 335)	44,893
営業利益	1,153	464	70	1,689	—	1,689

(注) 1. 事業区分は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各事業の主な製品

- (1) 特殊鋼 …… 鍛鋼品(ダイス鋼、プラスチック金型用鋼、その他精密鍛造材)  
特殊鋼圧延鋼材・同二次加工品(軸受鋼、特殊ステンレス鋼、特殊合金)  
その他(加工品、ビレット、その他)
- (2) 鋳鉄 …… 自動車部品、建設機械部品、合金鉄製造用の鋳型等各種鋳物製品  
(ダクタイル鋳物、普通鋳物)
- (3) 金型・工具 …… 各種金型及び金型部品、各種特殊工具、完成バイト、付刃バイト、精密バイト、一般切削工具